

外郭団体に関する特別委員会実地視察報告

令和5年8月17日に、外郭団体に関する特別委員会が新開地アートひろばを視察いたしました。

新開地アートひろば（旧施設名称：神戸アートビレッジセンター）は新開地をアートの力を通じて活気あふれる街にしたいという思いから平成8年（1996年）にオープンした文化芸術施設です。

令和3年で開館から25年を迎えた事を機に、アートに関心がある人々だけでなく多様な市民の皆さまから日常的に利用される場所とするために館内をリニューアルし、令和5年4月から施設名称が変更しました。

リニューアルに伴って1階に新設された子ども向けのフリースペース「てててパーク」では、子どもたちが絵本を読んだり、おもちゃで遊ぶことができるほか、同じフロア内には喫茶コーナー等も併設されています。



地下1階には、個展やグループ展などにご利用いただけるギャラリーもあり、視察当日はアーティストが制作した「ニューおぼけやしき」が開催されていました（8月27日まで開催）。また、3階にあるシルクスクリーン工房では、Tシャツなどへのプリントができるワークショップが定期的に行われています。

